



節分 ～豆まき会～

2月3日(土)は節分ですが、幼稚園では2日(金)に豆まき会を行いました。

「なんかくさ〜い。」子ども達が集まってきました。職員室の前で久美子先生と敬太先生がイワシを焼いていました。「たべたい。」と言う子もいれば鼻をつまむ子もいましたが、入れ代わり立ち代わりで沢山の子が見に来ました。焼きあがったイワシの頭を柁に付け、鬼が入ってこないように保育室の前に飾りました。



敬太先生がイワシを柁に付けて各保育室に届けてくれました。



ひいらぎがあればだいじょうぶ!!



鬼が保育室に入らないようにイワシを飾ります。

豆まき会の前にクラスごとにお集まりをしていると、、
窓に黒い人影が映りドアを叩く音が聞こえました。子ども達はびっくりして保育者の周りに集まると！



大豆を炒ってもらい無病息災を願い歳の数だけ食べました。
香ばしくて、カリカリしてとても美味しかったです。



豆まき会の時間になり、ホールに移動しました。「豆まき」の歌を歌い代表の友だちが自分の心の中にある悪い鬼(退治したい)を発表しました。



うさぎ組では
鬼が嫌いなイワシを
頭に付けました。



りす組では自分の直したい事を書いたり、友だちから見た良い所を書いてもらった大きなお面を作りました。文字にすることで、鬼に自分たちの思いを伝えたいという事でした。

こわがいおにを
たいじします。

おこりんぼ
おにをたいじ
します。



ときどき
いってしまう
ちくちくことばを
たいじします。

「おには～そと！ふくはうち！！」

いよいよ豆まきが始まりました。今年は新聞紙を硬く硬く丸めて豆を作りました。



鬼が顔を出すとみんなびっくりにして鬼とは反対側に逃げてしまいました。
すごいなあ…と思ったのが鬼には絶対に背を向けずに、鬼の動きを見ながら動いていました。





鬼に捕まえられてしまったA君！
自分の心の中にいる悪い鬼（直したい所）を
退治する約束をしました。



鬼を怖がる弟をぎゅっと抱きしめる優しい
お姉ちゃんや、鬼に抱っこされた弟が連れ去られ
るのでは？と心配し勇敢に戦って弟を助けた
お兄ちゃん！今年のヒーローでした☆



敦子先生が
沢山褒めてくれ
ました。

怖かったね。
頑張ったね。
偉かったよ♡

ホッとしたお兄ちゃんの心臓は
“ドキンドキン”と飛び出るぐらいの音を
立てていました。
その夜はお母さんの隣で安心して眠れた
ようです。



あっぱれ あっぱれ
あっぱれじゃ!



それぞれが自分の心の鬼を退治すると、福の神が幸せを運んできました。
春になったら年長さんは小学生になります。
「おおきくなるってということは」という絵本をいただきました。
卒園まで残り数日となりました。



福の神だと分か
っていても涙が
止まりません。

